

<研究名称>

慢性心不全患者の療養行動と自己効力感との関連

<研究申請者>

看護部 長谷川 浩美

<研究期間>

倫理委員会承認後から平成 30 年 8 月まで

<研究の目的・意義>

慢性心不全患者の療養行動と自己効力感との関連を明らかにすることで、支援するための示唆を得ることが目的である。

<実施内容（方法）・危険性（副作用）等>

無記名式自記式質問紙調査

<実施責任者・実施に関わる者の氏名>

責任者 日本赤十字北海道看護大学大学院修士課程 2 年 寺山 葉子
指導教員 日本赤十字北海道看護大学 教授 中野 実代子
実施者 看護師長 長谷川 浩美
看護師 岡本 佳奈

<実施場所、対象者等>

場 所 循環器内科外来
対象者 循環器内科外来に通院中の慢性心不全患者 300 名。（当院は 30～40 名程度）
ただし、認知機能に障害がなく自記式質問紙に回答できる人とする。

<倫理上問題になると考えられる事項、その他特記事項>

なし

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ
〒070-8530

旭川市曙 1 条 1 丁目 1 番 1 号
旭川赤十字病院 看護部 長谷川 浩美
TEL 0166-22-8111
FAX 0166-24-4648